

首都圏本部

「しんおおくぼ Kitchen&Bar チカバ」がオープン

2月10日、新大久保駅直上のフードラボ「Kimchi, Durian, Cardamom,... (キムチ、ドリアン、カルダモン,...)」の3階に「しんおおくぼ Kitchen&Bar チカバ」がオープン。食堂と食関連イベントスペースを備え、地方を身近に感じられるワンプレート、こだわりのデザートやドリンクなどのメニューで、お客さまのさまざまな利用シーンにお応えします。



八王子支社

東京アドベンチャーライン「冬編成」車両をお披露目

2月8日、豊田車両センターにて東京アドベンチャーラインの「冬編成」のラッピング施工などをお披露目する報道公開を行いました。冬編成のデザインコンセプトは、拝島営業統括センター、立川車掌区、立川運転区社員が、青梅線沿線の動植物などをモチーフに考えました。当日は報道陣が10社ほど参加し、さまざまなメディアに取り上げていただきました。



高崎支社

SLと日本酒のコラボ商品を販売開始

JR東日本グループと缶入り日本酒「ICHI-GO-CAN®」がコラボレーションした「純米吟醸 JR東日本 SL (D51) 一合缶」「純米吟醸 JR東日本 SL (C61) 一合缶」を、2月7日よりJRE MALLおよび高崎駅構内の店舗にて販売開始しました。SLデザインの缶に入った群馬の銘酒を、ぜひご賞味ください。



横浜支社

「F・マリノススポーツパークオープン記念 横須賀久里浜ウォーク」を開催

久里浜駅の西側に建設された「F・マリノススポーツパーク」のオープンを記念して、「駅からハイキング&ウォーキングイベント」と「よこすか京急沿線ウォーク」のコラボウォークイベントを3月1～21日まで開催。このイベントは横須賀市、一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ、京浜急行電鉄(株)と連携して開催し、参加者には先着でオリジナル缶バッジを配布したほか、抽選で横浜F・マリノス選手のサイン入りオリジナルシャツなどをプレゼントしました。



大宮支社

営業統括センター社員が記者会見で「2023冬のとちぎ観光キャンペーン」について発表

昨年12月9日、栃木県庁での記者会見で、小山営業統括センター・宇都宮営業統括センターの社員4名が「2023冬のとちぎ観光キャンペーン」について発表しました。会見では、キャンペーンのイベントの概要のほか、携わった企画について社員自らの言葉で記者の方々にPRしました。また、会見後のフォトセッションには、宇都宮駅キャラクター「みやゴロくん」も駆けつけ、会場を盛り上げました。



水戸支社・仙台ターミナルビル(株)

いわき駅直結「ホテル B4T いわき」「エスパルいわき」を開業

日本初となるSuicaを活用したスマートチェックインができる「ホテル B4T いわき」と、地元資本の店舗や飲食店も出店する「エスパルいわき」が、1月15日にいわき駅直結で開業しました。これを機に、常磐線全線での運転再開に続く復興の第2ステージの取組みをさらに推進し、福島浜通りエリアの玄関口であるいわきでの賑わい創出にグループ全体で取組んでいきます。



千葉支社

奥房総「久留里線プロレス列車」を運行

昨年11月20日、プロレスファンのお客さまに久留里線のことを知り、興味を持っていただくことを目的に、大日本プロレス、新潟プロレスと連携した団体専用臨時列車 奥房総「久留里線プロレス列車」を運行しました。走行中の車内では迫力あるプロレスの技が目の前で繰り広げられ、また、車両を背景にした写真撮影会・トークショーやサイン会などにより、多くのお客さまから好評をいただきました。



東北本部

「山形新幹線E3系つばさシルバーカラー」 運転開始記念セレモニーを開催

2月11日、E3系「つばさ」のシルバーカラー車両の運転開始記念セレモニーを開催し、来賓として山形市長や、やまがた女将协会会长をお迎えしました。約6年半ぶりに復刻したシルバーカラーの「つばさ」をひと目見ようと、当日は多くのお客さまが山形駅にいらっしゃいました。これからも山形新幹線の利用促進に取り組んでいきます。



秋田支社

五能線が全線で運転再開

昨年8月の大雨の影響により、一部の区間で運転を見合わせていた五能線は、深浦～鱒ヶ沢間の復旧作業が終了し、12月23日に約4カ月ぶりに全線で運転を再開しました。24日には「リゾートしらかみ」も秋田～青森間の全区間で運転を再開し、当日は地域の皆さまからお客さまに温かいおもてなしをしていただきました。



長野支社

台湾で大系線をPR

2月19日、海外在住日本ファン向け会員サービス「JAPAN RAIL CLUB」の取組みの一環として、長野県安曇野市の「大王わさび農場」と「ホテルメトロポリタン プレミア 台北」を中継でつなぎ、大系線沿線の魅力を発信するイベントを開催しました。抽選で選ばれた約100名が参加し、松本運輸区の乗務員による沿線観光地の紹介や安曇野名産のワサビの試食・日本酒の試飲などを行い、大いに盛り上がりました。



盛岡支社

「SL銀河」ラストシーズンの火入れ式を実施

「SL銀河」のラストシーズンを迎えるにあたり、2月21日に盛岡車両センターのSL検修庫で火入れ式を行いました。種火は、前日に釜石駅前の「ものづくりの灯」から採火しました。三陸沿岸エリアの種火から点火することにより、震災復興の使命を担いながら、引き続き沿線の皆さまとの絆を大切に、ラストシーズンを力強く運行していきます。



新潟支社

「上越新幹線開業40周年記念セレモニー」を開催

昨年11月12日、新潟駅にて「上越新幹線開業40周年記念セレモニー」を開催しました。小川新潟支社長と橋本新潟県副知事のあいさつの後、テープカットを行い40周年を祝いました。記念列車「なつかしのあさひ号」では、当支社が企画した「ゆめときプロジェクト」に当選したご家族の皆さまが、車掌体験やさまざまなサプライズで夢を叶え、喜んでいただくことができました。



渋谷駅 第4回線路切換工事を実施

1月6日夜から9日の早朝にかけて、渋谷駅の第4回線路切換工事（山手線外回り）を実施しました。山手線外回り（大崎～池袋間）を2日間運休し、線路移設や工事桁横移動、ホーム構築などを行い、山手線ホームを1面2線化しました。引き続き、次回で最後となる第5回線路切換に向けた工事を推進していきます。



「目黒MARレジデンスタワー」が完成・入居開始

JR東日本グループ初となる、高級賃貸住宅「目黒MARレジデンスタワー」の入居を昨年10月29日から開始。地上24階地下2階建てで1DKから3LDKまで全194戸あり、多様化するライフスタイルにおける個人の居心地の良さにフォーカスしています。山手の好立地に位置し、天気の良い日には富士山や東京スカイツリーが見える住戸もあります。



新型自動改札機の導入をスタート

昨年、代々木駅（12月11日）と東大宮駅（12月18日）、西八王子駅（12月21日）の3駅で、新型自動改札機（EG40）を先行導入しました。人間工学に基づいた斜めICタッチ部や、将来の新しいチケットサービスに対応したQRコードリーダーが特徴的なこの改札機を、JR東日本エリアに順次展開していきます。

*QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



中学・高校生対象の特別講座（第2弾）を開催

電気SIOでは、昨年度より中学・高校生を対象とした特別講座を開催しています。第2弾として、2月18日に自由ヶ丘学園高等学校の生徒の皆さまに特別講座を行いました。今回は「学校で学んでいることは鉄道にどう活かされているか」という視点で、電気回路模型の配線や物理の問題を例に、列車検知や信号機の配置について講義を行いました。



テルミナ公式キャラクター「テルミン」誕生

“テルミナ”への親近感の醸成、および販売促進を目的として、昨年10月3日に錦糸町駅ビル「テルミナ」の公式キャラクター「テルミン」が誕生しました。ちょっぴり恥ずかしがり屋で、テルミナの想いが込められた赤い箱に入った「テルミン」。キャラクター誕生を記念して、LINEスタンプも販売中です。ぜひチェックしてみてください。



「JRE BANK推進部」を発足

2月1日、「JRE BANK推進部」が発足し、その発足式を行いました。「JRE BANK」は2024年春にサービスを開始し、JR東日本グループ全体のビジネスプラットフォームとなるデジタル金融サービスをめざします。今後、グループ会社各社で活用できるよう、また、お客さまにとって魅力あるサービスとなるよう取組んでいきます。

